

事業シート(令和6年度予算)

事業名	21550 飛騨高山ブランド戦略推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	総務管理費	根拠計画	飛騨高山ブランド戦略、過疎地域持続的発展計画				
			目	15	ブランド戦略推進費						
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	ブランド戦略課	内線	2278							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山ブランドコンセプト「飛騨高山の風土と飛騨人の暮らしが生み出す本物それが『飛騨高山ブランド』」に基づき、市内の事業者や団体等の飛騨高山ならではの商品やサービスのブランド化の取り組みを支援するとともに、飛騨高山の有する様々な魅力や価値を市民や事業者とともに再評価し、磨き上げることで、飛騨高山に対する誇りの醸成や地域経済と地場産業の活性化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山ブランドコンセプトに基づいたインナーブランディングの推進 外部有識者を活用し、ブランド戦略およびメイド・バイ飛騨高山認証制度の運用 地域団体商標制度を活用したブランド展開事業または地域ブランド確立に向けた新商品開発・販路開拓事業等に対して補助金を交付
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	18,250	12,766	20,910			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	18,250	12,766	20,910			
個票枝番	主な事業内容					
	経済観光アドバイザー	2,040	1,080	790		
	飛騨高山ブランド戦略会議等	210	62	190		
	インナーブランディングの推進	3,200	1,538	3,430		
	新商品開発、見本市出展等のブランド展開に対する支援	12,800	10,086	16,500		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		24,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
19,772	19,680	19,680	△ 1,230	
19,772	19,680	19,680	△ 1,230	
査定額	説明			
540				
170				
3,070	デジタルアーカイブ事業(映像等記録作成)、メイド・バイ飛騨高山認証制度ほか			
15,900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山ブランド戦略会議の開催 1回 高山市経済観光アドバイザーの活用 全体会議1回 個別会議5回 メイド・バイ飛騨高山認証産品事業者による販売促進や高山産品のフードバリエーション化(コシヤ認証取得)などに対して支援(6件 4,005千円) 地場産業の販路開拓に対する支援(2件 6,081千円) 飛騨高山ブランドフォーラム、セミナー、研修会の開催(3回 215人参加) メイド・バイ飛騨高山認証制度を運用し、3産品を認証 デジタルアーカイブ事業(映像等記録作成)の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> メイド・バイ飛騨高山認証産品の作り手による講演会を開催し、市民へのインナーブランディングを図った。 市内に現存する有形無形の貴重な資源を、写真・映像・聞き書きにより記録するデジタルアーカイブ事業を実施
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山ブランド戦略に基づき、市民・事業者・行政が共通認識を持って飛騨高山ブランドを確立するため、インナーブランディングを推進するとともに、さまざまな機会やSNSを活用して匠の国としての魅力・価値の発信を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> インナーブランディング事業の促進及び魅力・価値の発信に必要な経費を計上 メイド・バイ飛騨高山認証産品の新商品開発や販路開拓等の支援に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山ブランド振興事業補助金のメイド・バイ飛騨高山認証事業者に対する補助率拡充の要求について、拡充はせず、既存内容で査定
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度予算)

事業名	21555 飛騨高山応援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します	
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信			
			項	1	総務管理費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画			
			目	15	ブランド戦略推進費							
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	ブランド戦略課	内線	2278								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光客や移住者の増加及び地場産品の消費拡大等を図る。	概要	・インスタグラム及びFacebookを活用し、観光や産品などの各種情報を発信する。 ・外部人材(会員)の活用により、飛騨高山ブランドの発信等行政課題解決への参画を促進する。
----	-----------------------------	----	---

総会計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,700	1,306	2,080		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		2,700	1,306	2,080		
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山「めでたの会」のPR	1,770	1,207	1,620		
	会員市内見学会、意見交換会	450	92	360		
	飛騨高山「めでたの会」会員交流会	380	0	0		
	飛騨高山アンバサダーの設置	100	7	100		
	移住及び交流人口等に関するアンケートの実施					

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		1,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
526	520	520	△ 1,560	
526	520	520	△ 1,560	
査定額	説明			
500				
20				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> フェイスブックを利用し各種情報を配信 市内見学会やオンラインによる交流会を実施 会員338人(旧特別会員、旧サポート会員)、フォロワー(旧一般会員)37,574人 飛騨高山アンバサダー3名による飛騨高山の魅力・価値の発信
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市内見学会やオンラインによる交流会を実施するとともに、SNSや会報誌を活用して高山の情報を配信し、高山を応援していただく関係を維持した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ファンクラブ(飛騨高山「めでたの会」)については、応援して下さる方が地域・団体の行事や取り組みに、直接、関わっていただけるような仕組みの構築を検討していく。 飛騨高山アンバサダーを活用し、飛騨高山の魅力や価値の発信力を高める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・ファンクラブ会員による飛騨高山の魅力等の発信、関係人口獲得に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	21570 移住交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します 心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～ 住む人と来る人との調和を推進します
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	総務管理費	根拠計画	移住戦略、過疎地域持続的発展計画				
			目	15	ブランド戦略推進費						
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	ブランド戦略課	内線	2278							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・都市住民の移住を促進し、都市住民と地域住民との交流の場を増加させ、移住者の知識、経験等を活かした新たな地域づくりによって地域力の向上を図る。	概要	・移住相談窓口の設置 ・助成事業(住宅支援)、東京圏からの移住支援 ・効果的なPR活動を展開 ・ふるさと暮らし体験施設「秋神の家」の運営 ・移住コーディネーターの設置および移住者ネットワーク組織の運営(R4～)
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
新規移住者数(年間)	282人		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		30,683	17,871	30,090			
特定財源	国費()						
	県費(ふるさと暮らし移住促進事業費 1/3 等)	2,750	4,415	8,250			
	その他(財産収入 等)	514	836	514			
一般財源		27,419	12,620	21,326			
個票枝番	主な事業内容						
	ふるさと体験住宅の活用	1,120	751	1,080			
	移住者の家賃、空き家の取得・改修に対する支援	23,000	13,771	18,000			
	東京23区からの移住に対する支援(移住者の就業に対する支援)	2,000	1,200	5,000			
	飛騨地域3市1村連携による移住・定住促進	1,400	1,218	1,300			
	移住コーディネーターの設置、移住者ネットワークの運営	840	360	700			
	関係人口創出・短期人材受入に対する助成	2,000	210	3,000			
	関係人口創出・短期人材受入業務						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		20,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
31,526	31,030	31,030	940	
10,650	10,650	10,650	2,400	
225	225	10,225	9,711	
20,651	20,155	10,155	△ 11,171	
査定額	説明			
1,030				
18,000				
8,200				
1,300				
590				
1,400				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・飛騨高山ふるさと暮らし・移住促進事業補助金の交付(家賃補助28件、取得・改修10件) ・東京圏からの移住に対する助成 2件 ・ふるさと体験施設「秋神の家」の利用(3世帯5人) ・移住コーディネーターへの相談件数 42件 ・移住者ネットワーク会員数 73人 ・短期人材と事業者のマッチング手数料に対する助成 3件
評価等	・移住実績は282人となった。うち、県外からの移住者は205人となり、県内市町村では2番目となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・移住者の家賃、空き家の取得・改修に対する支援や、移住コーディネーターによる移住相談対応など、移住定住の促進に必要な経費を計上 ・関係人口創出・短期人材受入に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・「関係人口創出・短期人材受入に対する助成」における補助対象経費の拡充の要求について、拡充はせず、既存内容で査定 ・新規要求のあった「関係人口創出・短期人材受入業務」は、既存事業を組み合わせることで運用することにより実現可能なことから0査定
-------------------	---

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	21580 ふるさと寄附推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	2	総務費		まちづくり戦略			
			項	1	総務管理費	根拠計画				
			目	15	ブランド戦略推進費					
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 ブランド戦略課	内線	2278							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市を応援してくださる方の想い、願いを受け止め、市を特徴付ける主要な事業を推進する。 ・財源確保を図るとともに、贈呈品の発注による地場産品、サービスの販売促進による地域内産業の活性化を図る。 ・企業とのパートナーシップによる地方創生の推進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと寄附の申出受付、寄附金の採納 ・ふるさと寄附のPR ・寄附者への贈呈品送付 ・企業版ふるさと納税の推進 ほか
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,975,300	1,809,554	1,486,920			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(寄付金)	1,975,300	1,809,554	1,486,920			
一般財源		0	0			
個票枝番	主な事業内容					
	ふるさと寄附贈呈品	1,353,000	1,209,637	1,011,000		
	ポータルサイトの運営	394,590	383,127	329,590		
	ふるさと納税推進業務委託	194,150	185,820	125,400		
	寄附者への受領証発送等	33,560	30,970	20,930		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額	1,486,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,490,623	1,491,740	1,491,740	4,820
1,490,623	1,491,740	1,491,740	4,820
0	0	0	
査定額	説明		
1,024,500			
340,220			
109,100			
17,920			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと寄附金の採納 166,387件 3,938,901,400円 ・ふるさと寄附贈呈品送付件数 182,460件 ・ふるさと寄附贈呈品数の拡大 1,839品 ・企業版ふるさと納税制度の活用 協力企業9社 寄附金額60,501千円 ・民間事業者の有するノウハウやスキルを活用し、ふるさと寄附贈呈品の充実やPRを図った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附者に訴求する応援メニューとともに、民間事業者の有するノウハウやスキルを活用してふるさと寄附贈呈品の充実や効果的なPRを行った結果、多くの方に応援いただくことができ、寄附額・寄附件数とも過去最高となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間のノウハウを活用したeコマース戦略の展開、事業者や返礼品の登録を行い、寄附の獲得ならびに寄附者との関係深化を図る。 ・ふるさと納税返礼品をきっかけとした地場産品やシティプロモーションの展開を図る。 ・企業版ふるさと納税を活用し、官民のパートナーシップによるまちづくりを進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附額のさらなる増加を目指し、民間のノウハウを活用した運営業務の実施に必要な経費を計上 ・ワンストップ特例制度に係る業務の円滑な実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに